

阪神高速道路株式会社入札監視委員会(2021年度第4回)審議概要

開催日及び開催場所	2022年3月23日(水) 阪神高速道路株式会社会議室及びリモート		
委員	石丸鐵太郎(神戸中央法律事務所 弁護士) 古田 均(大阪市立大学 特任教授) 武田 邦宣(大阪大学大学院法学研究科教授)		
審議対象期間	2021年10月1日～2021年12月31日		
抽出案件	4件(総件数26件)		
(内訳)	工事	一般競争(政府調達協定対象)	0件(総件数0件)
		一般競争(政府調達協定対象外)	1件(総件数6件) (案件①)
		技術提案・交渉方式	0件(総件数0件)
		指名競争	0件(総件数0件)
		随意契約	1件(総件数5件) (案件②)
	建設コンサルタント業務等	1件(総件数11件) (案件③)	
	物品等の購入等	1件(総件数4件) (案件④)	
委員からの意見・質問、それに対する回答	意見・質問	回答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	意見・勧告なし		

意見・質問	回 答
<p>【案件①】 「車種判別装置更新工事（2021-大管・神管）」</p> <ul style="list-style-type: none"> 「契約後のV E対象工事」を適用した工事はあるのか。 <p>【案件②】 「電力遠方監視制御装置改修工事(2021-大管・神管)」</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本協定後の個別契約において競争が図られていないと思うが何らかの対応をしているのか。 基本協定後の個別契約では、価格低減というよりは契約内容を柔軟に考えるという趣旨と理解で良いか。 <p>【案件③】 「大阪湾岸道路西伸部における長大斜張橋の疲労設計手法検討業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> 特に意見なし <p>【案件④】 「高速道路リニューアルプロジェクト工事広報業務（2021年度）」</p> <ul style="list-style-type: none"> 特に意見なし <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合評価方式においては1者入札が改善されているが、それ以外の入札方式全体としては改善の傾向にあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ここ数年では1件実績がございます。工事着手前の調査の結果、補修工事の施工方法の変更並びにそれに伴う仮設備の一部削除の提案を受けたものがございます。 お客さまへの影響を少なくすること、及び実際に改修した際、先に設置した設備の不具合なのか、新しく接続した箇所の不具合なのか等の施工のリスクを避けることを重視しています。継続して繰り返される作業については、包括契約することで最初に設置した設備を納入した会社に受注してもらい、確実な機器改修等を行いたいと考えています。 その通りです。価格等については、個別契約毎に契約制限価格を設定し、通常どおりの手続きを行っています。 公告の時期によっては、参加要件を満たす技術者がいない等それぞれの会社の事情があるとは思いますが、会社としては参加が望め

ないような要件の公告はしていないと認識しています。会社としても1者入札は避けたい
思いがあり、参加者が数多く望めない場合は、参加要件を考慮して公告しております。

以 上